

サークル・サークル

Vol.21

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

八幡平市山岳協会

メンバー56人(8月1日現在)
代表:高橋 時夫=中村=

◎結成何年目?結成のきっかけは?

平成17年の町村合併を機に、市内の山岳団体が一緒になり八幡平市山岳協会を結成し、14年目です。母体となった西根町山岳協会(昭和58年結成)時代を含めると、結成35年と歴史のある団体です。

◎活動の内容は?

①安全で楽しい登山の実施、会員相互の親睦交流②市内の山々(岩手山、八幡平、裏岩手連峰、七時雨山など)の山開きや清掃活動③市民登山や市外遠征登山など、市民が山に親しむイベントの実施

◎活動の効果・魅力は?

適度な運動と、自然との触れ合いで、心身とも



岩手山山開き(7月1日、山頂)



にリフレッシュすることができます。また、山歩きを通して、さまざまな人との交流も魅力です。

◎今後の展開は?

地域の自然を守る活動や、魅力を発信する活動を継続して実施していきます。

◎活動日・場所

年間を通して活動していますが、主に6月から9月に七時雨山・八幡平・岩手山の山開き、岩手山の登山道清掃(年2回)、市外遠征登山などを行っています。

市山岳協会員を募集しています

自然が好きな人、ボランティア活動に興味のある人、登山を楽しみたい人など大歓迎です。興味のある人は事務局までお問い合わせください。一緒に山を楽しみましょう。

■問い合わせ先 事務局・工藤(☎090-4885-0885)



巣箱が置かれた風景



膜を切り落とす作業



搾りたての天然蜂蜜

遠心分離機にかける前に蜂箱をかぶり、参加しました。巣箱を回収して工場でするものだと思いますが、現場で遠心分離機にかけ、蜂蜜を採取したのは驚きました。

土産に頂いた巣で蜜ろうを作り、ハンドクリームや蜜ろうワックスにしました。都会では体験できない楽しい時間を過ごすことができました。

6月、曲田の山本養蜂場にお邪魔し、養蜂体験をさせてもらいました。今回はトチ蜜の採取でした。たくさんのお巣箱が山の中に置かれた様子は、まるで絵本の中にいるかのような神秘的な風景。その雰囲気浸りつつも、早速蜂よけの網をかぶり、参加しました。

蜜が入っている所に茶色の膜が張られているので、これを包丁で切り落とす作業を教わり、体験。緊張して作業しながらも、巣の穴から蜂の幼虫が顔を出している姿がかわいくて笑顔になりました。作業の後には「蜂はメスしか蜜を取りに行かない」「花の咲く時期によって蜜の種類が違う」などいろいろな話を聞きながら、味見をさせてもらいました。搾りたての蜂蜜は本当に最高でした。



今月の担当
玉木 陽子 さん

地域
おこし
協力隊
だより
Vol.52